

バルーンアート指導者講習会

毎回大人気のボランティア養成講座。様々なイベントでバルーンアートを作れるようになる為の初級講座です。スキルを身に付けて、活躍の場を広げましょう!

- 日時: 10月30日(木)
10:00~12:00
- 場所: Mサポ 交流スペース
- 定員: 40名(抽選)
- 参加費: 500円
- 講師: 神宮有紀
(ばるーんあーとくらぶ)



●申込み: 10月15日(水)までに往復はがきで。(1人1通)
住所・氏名・電話番号を記入
〒371-0023 前橋市本町2-12-1 前橋プラザ元気21・3F
前橋市市民活動支援センター「バルーンアート指導者講習会」宛

Information

NPOの運営相談・資金調達にご活用を

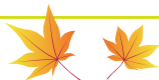
日本政策金融公庫は、社会課題の解決に取り組み、雇用も創出するソーシャルビジネスの担い手であるNPOを積極的に支援しています。補助金受給までのつなぎ資金や施設の建設・車両購入等の運営資金の融資を少額から行っています。

公庫前橋支店が事務局を担う「まえばし創業支援ネットワーク」は、10月24日(金)17時~21時、前橋プラザ元気21内・にぎわいホールにて、「創業支援/まえばし活性化!! 第2回よろず相談会」を開催。創業希望者・創業後間もない方の幅広い相談に、公庫・市役所・税理士・商工会議所・行政書士・中小企業診断士等の連携機関がワンストップ、無料でお応えします。NPOも参加できます。

申込み・問合せは公庫前橋支店国民生活事業(☎027-223-7312)へ。

スタッフのひとこと

『秋といえば…』



- 秋といえば コーロギとともにお腹の虫も (S・H)
- 冬の入り口 寒いのがたて 気が重い… (Y・K)
- 秋の自然からの恵みに感謝!! この環境を未来につなぐ! (T・K)
- 秋といえば栗 小布施に栗満喫旅行に行きたいな (M・I)
- 窓辺にてワイン片手にジャズ聴けば金木犀の香る宵かな (K・N)
- 柿。愛犬♀は柿の木を一日中監視。敵視する鳥だって大好物 (C・S)

登録団体向け情報

1 登録団体活動紹介パネル展について

ひと味違うパネル展… 出展団体募集!!
今年度、パネル展はMサポを飛び出し、隣接する中央公民館ホワイエで「Mサポふれあい祭り」直前に11日間開催します。館内外から多くの来場者があるスペースで、日頃の活動や研究・学習の成果やイベント告知・新規会員募集等、広く市民の皆様にPRできる良い機会です。ぜひご出展ください。

- 日時: 平成27年2月16日(月)~26日(木)
- 場所: 中央公民館ホワイエ
- 展示方法: 有孔ボード(120cm×180cm)1枚と机1台を利用し、展示(一部壁面利用可)
- 募集団体: 68団体(先着順)
- 申込み: 12月15日(月)までに、同封の申込書を提出



2 会議室の予約状況が確認できます!

Mサポホームページのトップページ右上にある「Mサポカレンダー」で、Mサポ会議室の3カ月分の予約状況が確認できます。予約時にぜひご活用ください。



8月・9月の新規登録団体

(9月30日現在、全登録団体数: 243団体)

- なつかしのフィルム映画を楽しむ会
フィルム映画の上映を通し、映画文化の継承や地域貢献を目指す。一般向け・福祉施設等での上映会も予定。
- 上州文化ラボ
前橋市の文化財(歴史的建造物・戦争遺跡等)の保存・活用事業を実施。今年度から前橋歴史遺産探訪を行う。
- 明寿そば打ち愛好会
そば打ちを通し、地域への貢献や食文化の紹介等を行う。そば打ちの技術向上を図り、会員の親睦を図る。
- 精神保健福祉ボランティア「ほほえみの会」
精神障がい者支援を目的に、交流サロンの運営、地域活動支援センターの行事・作業の手伝い、定例会等を実施。



前橋市市民活動支援センター(Mサポ)

URL <http://maebashi-shiminkatsudo.jp>
e-mail 21@maebashi-shiminkatsudo.jp

facebook 日々更新中!

発行日: 平成26年10月5日(隔月発行)

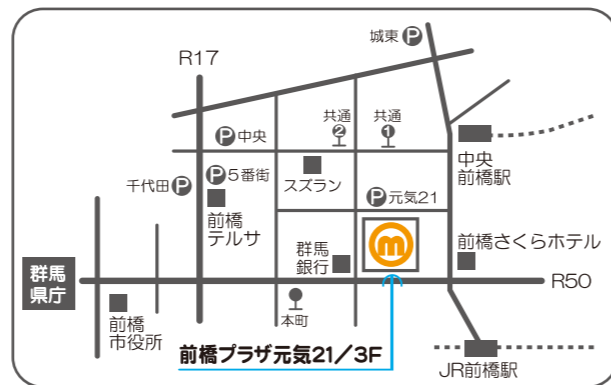
〒371-0023 群馬県前橋市本町2-12-1 前橋プラザ元気21/3F

tel.027-210-2196 fax.027-237-0810

開館時間: 午前10時~午後10時(事務所は午後7時まで)

休館日: (12月29日~1月3日) 及び全館設備点検等の際は休館

JR前橋駅から徒歩10分 車の場合、市営駐車場ご利用で4時間まで無料



「秋を見上げる彼岸花」
撮影者: 廣田正孝

夏休みキッズフェスタ2014

真夏の祭典「夏休みキッズフェスタ2014」が、8月22日(金)・23日(土)、前橋プラザ元気21を主会場に開催され、館内は、多くの子どもたちや家族連れで賑わいました。

Mサポからは、登録団体20団体が出展し、明寿大学悠々クラブと前橋市レクリエーション協会実施の懐かしい「昔遊び」には約700人が訪れ盛況でした。世代を超えた交流があり、子どもたちは昔遊びを新鮮に感じているようでした。青少年会館友の会が実施した「ヒノキのお箸作り体験」は、ヒノキの香りに癒されながら順番待ちの方が出るほど大人気でした。

県産木材で小鳥の巣箱を作る、NPO住まいづくり相談室のコーナーでは、親子で協力して素敵な巣箱が完成しました。

思いをつなぐ会・ホワイトベルの「安全な食」や「放射能と健康管理」、S I E N 2の「ユニセフへの子ども支援」等ブースに設置した各団体の活動紹介や課題の展示に、関心を持ってもらえたこともイベントの大きな成果でした。

前橋三中美術部をはじめ、多くのボランティアの方にも協力いただきました。参加された方から、「子どもたちのほきれんばかりの笑顔に元気をもらいました」との声をたくさんいただき、充実感とやりがいを感じあえた楽しいイベントとなりました。



2時間でわかる! NPOの基礎セミナー

9月6日(土)、前橋市中央公民館で標記のセミナーを開催し、30名以上の方にご参加いただきました。

前半部分では、スタッフがNPOの基礎知識についてご説明。参加者からは、任意団体・NPO法人・認定NPO法人の違い、課税等についての質問がありました。

後半は「NPO法人かけはし」の阿比留事務局長をゲストにお迎えしての体験談発表。「現場の生の声を聴くことができた」と好評でした。同法人が取り組んでいる福祉有償運送の話、複数の事業所運営のコツや、ボランティアの募集方法等について、参加者から活発な質問があり、丁寧にお答えいただきました。

また今回は、日本政策金融公庫前橋支店との連携企画として、セミナー後に公庫のNPO法人向け融資制度等の紹介、NPOの資金調達に関する個別相談会を実施しました。これからNPO

法人設立を希望する方の参考になったようです。

Mサポでは、NPOに関するご相談を随時受け付けておりますので、お気軽にお越しください。参加者・ゲスト団体・協力団体の皆様、誠にありがとうございました!

【参加者の声(アンケートより)】

- ・NPOについてある程度認識ができた
- ・NPOに係っているが、基本的な所を学び直してよかった
- ・もう少し細かな説明があったほうがよかった
- ・「かけはし」の様な生活支援団体があることを知り心強く思った



Mサポイベントナビ

参加団体募集中!

～来て 見て 笑って つながろう～

Mサポふれあい祭り参加団体募集

お待たせしました! 年に一度のMサポ登録団体と市民の皆さんとの交流イベント「Mサポふれあい祭り」。今年も実行委員会を8月に立ち上げ、委員さんがアイデアを出し合って企画を考えています。以下の通り、参加団体を募集します。

- 日時:平成27年2月28日(土)10:00~15:00
- 準備日:2月27日(金)
- 会場:中央公民館ホール・ホワイエ・Mサポ(前橋プラザ元気21・3階)
- 募集対象:Mサポ登録団体
- 募集内容:①ホールでの活動紹介:16団体(プレゼンテーション・パフォーマンス)②実演・体験コーナー:先着20団体③パネル展示:先着15団体④食のコーナー:先着5団体
- 申込み:Mサポへ、窓口・FAX・メールにて、同封の申込書を提出。申込書はMサポホームページからもダウンロード可。申込み期限は11月16日(日)。



手をつなごう 地域&NPO&企業
パートナーシップのチャンス!

各分野で活動中の企業やNPO法人等が「前橋市に役立つ提案」のプレゼンテーションを実施し、交流することで、地域・NPO・企業の垣根を越えた「つながり」を生み、「協働のきっかけ」をつくるイベントです。6月に第1回を開催し、前橋市長をはじめ各方面に大好評!大きな成果を上げました。ぜひ皆さんもご参加を!

- 日時:11月30日(日)10:00開始
- 会場:前橋プラザ元気21・5階中央公民館51・52学習室
- 主催:前橋市・前橋市市民活動支援センター
- 対象:地域活動に関心のある市民活動団体・NPOボランティアグループ・市内企業・学校等
- 募集:30団体(先着順)
- 締切:11月7日(金)
- 申込み:申込書と、提案内容を表現する写真や絵、図面等を合わせて、Mサポへ直接・郵送・FAX・メールで提出
- ※前回参加団体の応募も可だが同内容は不可。
- ※申込書はMサポホームページからダウンロード可。
- 内容:プレゼンテーションは1団体あたり3分間。来場者は共感や応援の気持ちを各団体の提案内容をまとめたパネルに付箋を貼って表し、交流・意見交換・連携へ。



9月15日(月)、「見てみよう、一歩先の自分」をテーマに、県内高校生によるディスカッションイベントが前橋プラザ元気21内で開かれ、約70人が参加しました。

午前は「今高校生に伝えたいこと」をテーマに、山本龍前橋市長、会社経営者の相京恵さんと井上荘志郎さんが講演。午後は、ファイナンシャルプランナー(=FP)によるワークショップを開催。FPを交え、グループで「就職」「結婚・子育て」「住宅」をテーマに話し合い、発表がありました。参加者からは「将来を考えるいい機会になった」との声が。

この夏、大忙しだった同会議のスタッフ。事務長の木村陸人さん(高校3年生)は「参加者には、将来についての具体性を持つ



ていただけたかと思う。高校生なので運営も大変ですが、今後も県内の高校生のためにイベントを企画したい。また代表の糸井晴夏さん(高校1年生)も「一歩を踏み出すキッカケになるようなイベントを、これからも続けていきたいです」と抱負を聞かせてくれました。

同会議は「高校生が主体的に考える場、地方の現状を知り、未来を考える機会をつくる」ことを目的に、昨年8月に第1回の企画を開催。高校生たちの活動の輪が広がるよう願っています。



協働NEWS

まえばし市民提案型パートナーシップ事業

平成26年度実施事業
シニア・親のための、安全・安心『スマホの学校』

【実施団体】NPO法人ブレインファーム
【市担当課】教育委員会事務局生涯学習課

10月1日(水)東公民館において地域づくり講座『スマホの学校』が開催されました。参加者は19名でシニアの方が大半でした。

『スマホの学校』は、スマートフォンの普及が進む中でシニアには基本的な使い方を、子育て中の親には安全・安心な使い方をレクチャーし、万が一の危険からシニアやお子様を守る目的で開催しており、今年度市内16ヶ所の地区公民館で実施する予定です。

すでに4ヶ所の地区公民館で実施しましたが、NPO法人ブレインファーム代表龍野さんによると、参加者の7~8割はス



マホを使ったことが無い方で、今後スマホに変更する、しないに関わらず非常に喜んでいただいていることです。今後実施予定の公民館については、『館報』等を通して参加者を募集しますが、関心のある方は、ぜひ、お近くの公民館にお問い合わせください。



平成27年度に実施する事業の提案を募集中!

市民と市が互いに協力して課題解決に取り組む「まえばし市民提案型パートナーシップ事業」。今年は10月31日(金)まで事業の提案を募集中です。詳細は市役所生活課(☎027-898-6510)へお問い合わせいただくか前橋市HPでご確認ください。

Mサポスタッフの



ぶら〜り ボランティア探しの旅
『椅子に座って初めてのフラダンス』

9月16日(火)、前橋市社会福祉協議会ボランティアセンター主催の標記の講習会を見学しました。講師は、市内で「Lei Nani Hula Studio(レイナニフラスタジオ)」を主宰する阿部明子さんです。講習は4回シリーズで、今日は2回目とのことです。

椅子に座ったフラダンスは、立った状態では踊ることが難しい人にも負担が少なく、気軽にフラダンスを楽しめるため、お年寄りを中心に人気が高いそうです。

10名の参加者の中には民生委員や町内の「ふれあい・いきいきサロン」の担い手もいらっしゃいました。お話を伺うと「自分自身が楽しむのは勿論のこと、ここで習ったものを地域に帰ってサロンの場で多くの人に見てもらい、楽しさを伝えたい」と語っていただきました。まさに、この講座を計画したボ



ランティアセンターの趣旨に沿うものと感じました。

阿部さんの満面の笑顔と饒舌なトーク、笑いも取りながらの指導に、皆さんもすっかり引き付けられていました。休憩時には給水を促し、健康面にも十分な配慮がなされていました。始まる前にはエアコンが涼しく感じていましたが、同センターの森田さんに勧められるまま、少し踊ってただけでも、うっすら汗をかいてきて、30分ほどのうちに六十肩の痛みがすっかり解消しました。

とても楽しく、簡単に、適度な運動になる「椅子に座って初めてのフラダンス」を自治会や地域の行事にもお勧めしたくなりました。

